



新連載!

日本二輪車普及安全協会
2020 アンバサダー 梅本まどかの

安全運転No.1

第1回

キミの愛車は大丈夫? 日常点検をしてみよう!



安全の基本は
点検から!



バイクは楽しく、カッコいい乗り物。安全で、マナーを守るスマートなライダーは素敵ですよ! そんな「スマートライダー」への第一歩が、しっかり整備されたバイクに乗ること。この機会に、愛車をしっかり点検してみましょう!

PHOTO: 松川 忍

覚えておこう! キーワードは「ブタと燃料」!

バイクに乗る前は必ず チェックを忘れず!

バイクの使用者は適切な時期に日常点検を行う必要がありますが、バイクはたくさんのパーツで構成されている乗り物。「点検」といっても、どこから始めたらいかわからない」という人も多いはず。

そこで覚えておきたいのが「ブタと燃料」というキーワード。「ブ」はブレーキ、「タ」はタイヤ、「と」は灯火類、「燃料」はガソリンのことです。これらの項目は、もし不具合があると、最悪の場合事故につながる恐れのある大事なところですよ。

バイクに乗る前だけでなく、乗った後や洗車のついでに、最低限これらの項目はチェックしておきましょう! しっかり点検したバイクで走るの、安全への第一歩ですよ!



前後タイヤに、メーカーの指定値通り空気が入っているか確認しましょう。指定空気圧は車体側面やチェーンガードなどに貼ってあるラベルで確認しましょう。あと、実際にタイヤを見て、クギや異物、小石などが刺さっていないか、まだ溝が十分残っているかも確認しましょう。



安全に、きちんと止まるために欠かせないブレーキ。レバーを握ったり、ペダルを踏んだりして、きちんと効くか確認しておくのはもちろんのこと、ブレーキ液の点検窓を見て、きちんと液が入っているか確認したり、前後のブレーキ装置に異常がないか点検しておきましょう。



燃 料 ガソリン残量

メーター内に燃料計のある機種も多いですが、始動前に一度給油口を開けて中をのぞき、しっかり燃料が入っているか目で確認する習慣をつけておきましょう。長期間乗らなかったバイクの場合は、給油口を開けて中の燃料が正常な状態で、異臭がしないかも確認しましょう。



と 灯火類

ヘッドライト、ブレーキランプ、ウインカーなどの灯火類も、バイクに乗るたびに確認する必要がある重要なパーツ。きちんと点灯するか、ハイ/ローの切り替えはできるか、ブレーキレバーを握ったり、ペダルを踏んだりしたときにきちんとブレーキランプがつかかもチェック!



「グッドライダー・防犯登録」もチェック!

点検にあわせて「グッドライダー・防犯登録」に加入しているかもチェックしておきましょう! この制度は、日本二輪車普及安全協会が行っているもので、加入車両にはシリアルナンバー入りの「登録証」が発行されます。これを車体の目の付きやすい場所に貼っておくと、防犯登録をしている車両だ、というアピールにつながり、盗難を未然に防いでくれる盗難抑止効果が期待できます。

また、警察庁の全国オンライン網でもこのデータが共有されていて、おまわりさんが巡回中に放置されたバイクを発見した際、その車両にこのステッカーが貼られていれば、所有者の確認が素早く行え、発見も早くなります。詳しくは最寄りの取扱店まで!



加入していれば、スイングアームなどにこのようなステッカーが貼ってあるはず。まだの人は早めに参加しておきましょう!



<https://www.jmpsa.or.jp/entry/gbou/index.html>

グッド♥マナー JAPAN RIDERS

ライダーひとりひとりの“安全とマナー”の小さな思いやりのことばを集めて、バイクと社会のより良い関係を築いていこう。そんな活動が「ジャパンライダーズ」。ジャパンライダーズ宣言とは、みなさんが安全とマナーについて心がけていることを、SNSに投稿して共有すること。認定証発行機能もついていますので、ぜひ一度見てみましょう!

<http://www.japan-riders.jp/>

大事な整備はプロにお願いするのが一番ですが、乗る前に愛車をしっかり点検しておくことも大切です。点検された、不安のないバイクで安全運転を心がけましょう!

安全に、スマートにバイクを楽しむために必要なのは、まずバイクがキチンと整備されていることだと思います。みなさんバイクをしっかりと点検していますか? 私の場合、自分の愛車はしっかり整備して安心して走りたいので、愛車のCB400スーパーフォアは、いつもお世話になっているショップさんにこまめに点検をお願いしています。6カ月点検、12カ月点検のほかにも、走っていて少しでも違和感を感じたら、すぐ点検整備をお願いすることになっています。



安全にバイクを楽しむためには
点検が大事です!